



保健だより 2 月号

-素直で明るくたくましく-

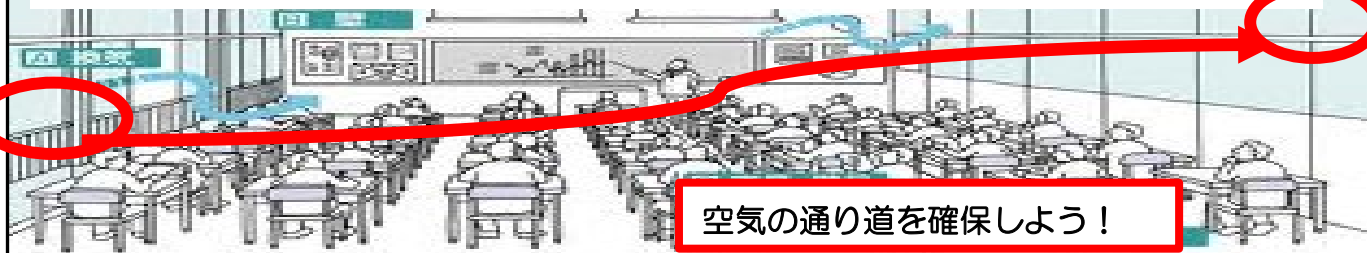


令和 7 年 2 月 7 日
県立八頭高等学校

新型コロナ・インフルエンザ等の感染症が全国的に流行しています。1 月中旬に学校薬剤師の森田先生に教室の空気検査をしていただきました。寒い日が続きますが、しっかりと教室等の「換気」をして、気を緩めずに感染症対策を行いましょう。

欄窓を開けて、空気の通り道を確保しよう

○教室の二酸化炭素濃度は、基準値**0.15%(1500ppm)**以下が望ましい。



【二酸化炭素濃度】「①授業開始、②15 分後、③30 分後、④授業終了後」4 回実施の予定でしたが、時間の関係で全て測定できなかったクラスもあります。「空気の通り道が確保できている」クラスは良い結果でした。廊下側の欄窓を常にかいているクラスは授業終わりには基準値上限に近い数値でした。また基準値を超えたクラスも途中換気を行うと数値が下がりました。

【測定結果】	1 年 1 組 (生徒数 33 人)	1 年 2 組 (生徒数 39 人)	2 年 5 組 (生徒数 35 人)	2 年 6 組 (生徒数 39 人)
① 授業開始	(未実施)	(未実施)	換気 900 ppm	(未実施)
② 15 分後	(未実施)	2200 ppm 超	1200 ppm	1300 ppm
③ 30 分後	換気 1900 ppm	換気 1200 ppm	1300 ppm	1650 ppm
④ 授業終了後	1500 ppm	1600 ppm	1600 ppm	1600 ppm

【所見指導】「休憩時間に換気したところの測定結果は良い。人数によるが、業間に換気していないと CO₂ (二酸化炭素) 量は上がる。欄窓を少し開けているところは CO₂ 量を下げている。休憩時間、業間には換気を必ずしてください」(学校薬剤師 森田洋午)

「基本的生活習慣を整える」取組を継続…

1 月 29 日(水)に生徒保健委員会で、後期の活動の振り返りを行い、「八頭高生の健康課題」を自分のこととして捉えるにはどうしたらいいか等、話し合いました。結論は出ませんでした、来年度への課題としたいと思います。

なお、「基本的生活習慣を整える」取組は来年度も継続する方向です。来年度から保健委員会活動は「通年」で行う予定ですので、意欲のある人は是非立候補してくださいね。また、「感染症予防」は 3 月末まで実施しますので、換気等ご協力をお願いします。

